

2年生の生活の様子

2年担任 尾島 治子

2年生は、1年生のお手本になるよう体育学習発表会の練習を頑張ってきました。どの子供たちも、1年生と合同の練習では、2年生がリードして練習に取り組みました。クラスでは、それぞれの係が、自分たちのやることをしっかり取り組んでいます。特に、ハンチリ係はハンカチとちり紙のチェックを通して、クラスに感染症予防対策を呼び掛けています。小学校生活も2年目となり、1年生のよい手本となりながら、学習に生活、そして遊びと充実した学校生活を送っていけるように頑張っています。

読書指導について

図書担当 尾島 治子

10月は、読書月間です。本校では、大森東図書館と連携して、各学年の学習内容や子供たちの興味関心に合わせた読書イベントを行います。今年度は、コロナウィルスの影響でできることが限られますが、9～10月に全学年を対象にブックトークを実施しています。読書への興味を深め、新しい本の発見や、子供たちの「もっと知りたい!」という意欲につながってほしいと思います。

じっくりと読書を楽しむには最適な季節となります。図書室に、新しい本の特設コーナーも設けています。大東小図書室や大森東図書館などを活用しながら、読書に親しんでみてはいかがでしょうか。

外国語活動

外国語活動担当 太田 優子

本校では、ALT (Assistant Language Teacher) として、昨年度の10月からベルナデット・エラルデ先生が来ています。授業中には、先生の真似をして話をしたり、ゲームをしたりするなかで、子供たちは、いろいろな言葉を覚えているようです。他の国の方々とコミュニケーションをとるためには、書くことや読むことよりも、大切なのは話すこと、聞くことだと思います。間違いを恐れずに、積極的に話したり聞いたりする活動に参加し、楽しく学習して外国語を学ぶ基礎を作ってほしいと思います。

エール・ウィークについて

生活指導担当 松橋 隼人

9月6日(月)～9月17日(金)までの2週間、「エール・ウィーク」という取り組みを行いました。新型コロナウイルス感染症の拡大で、どこにも出かけられなかったり、楽しみにしていたイベントが中止になったりしている中でも、子供たちの自己有用感や自己肯定感が高まるように全教職員が褒め、友達同士で素敵な行動を認め合うことがねらいでした。

全員の頑張りを認められるように、クラス全員の良い所を見付けようと張り切ったり、自分の良い所を見付けてもらった子供は、他の友達の良い所をもっと見付けようとしたりと、取り組む前後で変容も見られました。

1月には2回目の「エール・ウィーク」の取り組みがあります。子供たち一人一人がヒーロー・ヒロインになっている瞬間を全教職員や友達同士で見付け合い、認め合うことで、もっともっと素晴らしい大森東小学校になっていってほしいと願います。